



水難事故や山岳遭難を防ぎましょう

令和6年中栃木県内の水難事故は5件(5人死亡)発生し、山岳遭難は58件(7人死亡)発生しています

●水難事故を防ぐポイント●

◎小学生以下の子供に対する注意◎

- ・水辺で遊ぶ危険性を伝える
- ・必ず保護者が同伴する

◎中学生や高校生に対する注意◎

- ・友達に勧められても無理して入水しない
- ・遊泳禁止の場所に入らない

◎魚釣りや水遊びの際の注意◎

- ・ライフジャケットやウエットスーツを着用する
- ・雨が降りそうな場合や川が濁り始めたら岸に上がる



●山岳遭難を防止するポイント●

◎登山する前に◎

- ・自身の経験・技術・体力に見合った山を選ぶ
- ・登山計画書を提出して、家族に登山の予定を知らせる
- ・日帰り登山でも万全の装備で登山する
- ・複数人で登山する

◎登山中の注意点◎

- ・悪天候時は、天候が回復するまで待機する、救助を要請する、歩いてきた道を引き返す
- ・目的地に着かなくても、日没までに下山する



コンパス



○国際電話詐欺に注意○

国際電話詐欺とは

+ (国番号) から始まる **国際電話番号** を利用した特殊詐欺です (+1 や +44 など)

- ・固定電話の被害防止対策
「国際電話の着信ブロック」が有効

国際電話不取扱受付センター

0120-210-364 ※無償で休止ができる

- ・携帯電話の被害防止対策
「発信・着信設定の見直し」が有効

- ・非通知着信や電話帳登録外番号からの着信を拒否
- ・留守番電話機能を活用



県警ホームページ

○災害に備えよう○

5段階の警戒レベルがあります

警戒レベル 状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5 災害発生又は 切迫	命の危険 直ちに安全確保	緊急安全確保
4 災害の恐れ が高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
3 災害の恐れあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難
2 気象状況悪化	自らの避難行動を 確認	大雨注意報 洪水注意報
1 今後気象状況 悪化の恐れ	災害の心構えを 高めましょう	

△避難する場合のポイント△

- ◎ 警戒レベル3や4が出たら、危険な場所から避難する。
- ◎ 安全な場所にいる人は、無理に動かない。
- ◎ 避難先は、学校や公民館だけではなく、安全な場所の親戚知人宅、ホテル旅館も考えよう。